

CHIHOMEN NEWS

Vol. 70

令和3年4月6日 近畿財務局大津財務事務所



- 起業家の集まるまちを目指す守山市と地域・未来ミーティング2021を共催
- 起業家、金融機関らで守山市での起業家支援における課題についてディスカッション

イベント概要

イベント名：地域・未来ミーティング2021
開催日：令和3年3月1日
主催：守山市、守山市しごとはじめ協議会
共催：大津財務事務所
開催場所：Future lab（滋賀県初のSDGs発信拠点）
目的：行政、商工会議所、地域金融機関、士業らによる意見交換・情報共有の場を提供することによって、起業家支援を推進することを目的として、昨年から開催



開会挨拶



主催者として、守山市の宮本市長から、「起業家の集まるまちとして市の魅力を高めることで、子供たちが将来このまちに帰ってきて起業し、そして、まちが活性化する、そういう良いスパイラルを作っていきたい」と地方創生として起業家支援を推進する想いをお話いただきました。

共催者として、大津財務事務所の深瀬所長から、「財務省も地方創生を支援していくことは最重要課題の一つという認識。このイベントが守山市にとってより良い取組へ前進するステップになり、また参加した支援機関にとっても新しい気付きを得る機会になれば幸い」と挨拶しました。



昨年の地域・未来ミーティングの振り返り



守山市の担当者から、「この会は起業家支援のために必要なことを、職位や立場に左右されずに意見交換できる場として昨年から開催。前回の意見は下記①～③の3つに大別でき、このうち①と②は今年度事業化。今回の意見も実行していきたいので、忌憚ない意見をお願いしたい」と説明しました。

【前回の意見】

- ①クラウドファンディングの応援 → クラウドファンディング利用手数料補助制度を創設
- ②若い世代の起業家教育の推進 → 市内の中・高・大学生を対象とした起業家育成プログラムを実施
- ③地域で応援ファンドを作る

【事業化した内容】

※守山市しごとはじめ協議会
平成27年10月に設立された行政・商工会議所、市内の地域金融機関等で構成される協議会。定期的に協議会を開催し、創業予定者の事業計画等に対して、各機関の専門的な見地から助言等を行っている。

第一部 研修会



第一部では、研修会として（株）官民連携事業研究所の鷲見代表取締役社長から、『求められる官民連携と起業家支援のあり方について』と題した特別講演をしていただきました。

【講演の主なポイント】

- ・ 地方自治体は大企業だけではなく、中小企業、スタートアップ企業も含めて連携し、**コンソーシアム（事業共同体）型**で広い問題解決を目指すことが重要
- ・ **起業家支援について**因数分解した上で、“**労少なくして功多し**”となる取組を推進
- ・ **官民連携は金融機関にとって大きなチャンス** など

講師：

（株）官民連携事業研究所 代表取締役社長 鷲見 英利 氏

2002年ハイアールジャパンホールディングス(株)に社長補佐として入社。ハイアール等海外企業の日本参入で得た知見、人脈を活かし複数事業を立上げる。2012年一般社団法人KAI OTSUCHI設立して初代理事長就任、その後プロジェクトが評価され総務省地域情報化大賞奨励賞を受賞。またママスクエアでも翌年総務省地域情報化大賞奨励賞を受賞し、2年連続で異なるプロジェクトで評価を受ける。2017年四條畷市特別参与に就任。

第二部 ワークショップ



第二部では、（株）いろあわせの北川代表取締役にファシリテーターを務めていただき、『守山市での起業家支援の理想的な状態とは！？』をテーマにしたワークショップを実施しました。

【ディスカッションで出された主な意見】

- <守山市での起業家支援における課題>
 - ・ **起業家の段階**に応じた**相談場所**が無い など
 - <金融機関、支援機関は何ができるのか>
 - ・ **オンライン相談体制**を創設 など
 - <起業家の意見>
 - ・ 先輩起業家・VCから**アドバイスがもらえる制度**がほしい など

ファシリテーター：

（株）いろあわせ 代表取締役 北川 雄士 氏

滋賀県彦根市出身。株式会社博報堂での広告、マーケティング経験を経たのち、株式会社シナジーマーケティングで人事・採用部門のキーマンとして活躍。滋賀県、地域への貢献の想いから、彦根市を拠点に「株式会社いろあわせ」を設立。現在滋賀県、彦根市、長浜市等自治体における地域活性化、SDGsや移住交流促進の取組の支援、情報発信等の支援を行う。

閉会挨拶



会の終わりには守山商工会議所の大崎会頭から、「本日、起業家支援のために行政、支援機関として各自ができることを文字に書き出して可視化することができた。あとは、それを各自が実行していくことが大事」とお話がありました。

実施レポート配布

起業家の
集まるまち守山
を目指して

後日、地域・未来ミーティング2021のレポート冊子を守山市が発行し、広く配布しました。

レポートには会の概要に加えて、宮本 守山市長、大崎 守山商工会議所会頭、橋本 日本政策金融公庫大津支店長、深瀬 大津財務事務所長のコメントが参加者の声として掲載されました。

